

## 個人用パソコンの準備について

本学では、講義資料の配布、課題レポートの作成と提出、履修する授業科目に関する連絡、教職員からの連絡、授業概要（シラバス）の閲覧など、日常的な学習活動においてパソコンを利用します。

そこで、自宅での学習のために、個人用のパソコンを購入することを推奨します。主な用途は下記を参照し、パソコンを購入する際の参考としてください。

ただし、個人用のパソコンの購入は必須ではありません。講義内でパソコンを使った演習をおこなう場合は、大学のパソコンルームに設置されたパソコンを利用します。本学では、長久手・星が丘の両キャンパスに、合わせて約 800 台のパソコン（Windows）が設置されており、講義時間外にもパソコンルームを利用することが可能です。

なお、新型コロナウイルス感染症等への対応として、遠隔授業（オンライン授業）に移行した場合、自宅等で学習するためのパソコンの購入やインターネット回線の整備が推奨されます。

### <用途>

- ・ Microsoft Office Word（ワープロソフト）を用いたレポート作成、Excel（表計算ソフト）を用いたデータの集計・分析、PowerPoint（プレゼンテーションソフト）を用いたスライド資料の作成。
- ・ インターネットを経由した動画や資料の参照、資料収集。
- ・ メールやグループウェアを使った講義等に関する通知の閲覧・連絡。
- ・ ビデオ通話や音声通話を利用した講義、面談（新型コロナウイルス感染症等への対応により遠隔授業（オンライン授業）に移行した場合）。

### <個人パソコンを購入する場合の推奨事項等>

- ・ ハードウェアの仕様（スペック）について  
『表 1 スペックについて』を参照してください。
- ・ OS（オペレーションシステム）について  
パソコンの OS は、Microsoft 社製 Windows11 以上または Apple 社製 macOS Monterey(12) 以上を推奨します。学科・専攻で推奨するパソコンの条件が異なりますので、詳細は『表 2 パソコンの推奨事項』を確認してください。
- ・ Microsoft Office 製品（Word や Excel 等）について  
愛知淑徳大学では、日本マイクロソフト株式会社とのライセンス契約に基づき、講義で利用する Microsoft のソフトが入学後無償で利用できます。個人で買い揃える必要はありません。利用方法については、入学後に別途案内があります。
- ・ ウイルス対策ソフトについて  
各自でインストールをして対策をおこなってください。
- ・ 自宅等のインターネット利用環境の準備について  
キャンパス内の食堂エリアでは、Wi-Fi を利用できますが、自宅で遠隔授業（オンライン授業）を受講することも想定し、インターネットの接続環境を準備することをお勧めします。
- ・ ブラウザについて  
OS 標準（Windows:Edge、macOS:Safari）に加え、Firefox、Google Chrome の利用を推奨します。Firefox、Google Chrome については、インターネット上から各自ダウンロードし利用してください。

表1 スペックについて

	仕様
OS	Windows11 以上 または macOS Monterey(12) 以上
CPU	Intel Core i5 と同等以上の性能を有する CPU
メモリ	8GB 以上
記憶装置 (ストレージ)	240GB 以上の SSD 推奨 (必須スペックとしては 128GB 以上の SSD)
無線 LAN	無線 LAN 利用可能なもの (IEEE802.11a、802.11n または 802.11ac に対応のこと。)
バッテリー駆動時間	充電した状態で 1 日中利用できることを考慮し、8 時間以上利用できるもの
外部インターフェース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ USB3.0 ポート × 1 以上</li> <li>・ イヤホン、マイクが利用できること (音声入出力端子があること)</li> <li>・ ウェブカメラ (USB 接続でも可)</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 光学式ドライブ (内蔵型 / 外付けは問いません)</li> </ul>

\* 上記スペックの記載は、遠隔授業 (オンライン) を受講することも想定し、動画視聴やリアルタイム配信に耐えられるスペックを設定しています。

\* 上記の仕様を満たしていない場合であっても、改めて購入し直す必要はありません。改めて購入する場合は、入学後のパソコンの利用状況を考慮のうえ、判断してください。

表2 パソコンの推奨事項

学部	準備する PC の推奨事項
文学部	特になし
人間情報学部	Windows を推奨。詳細については、以下の URL を参考にしてください。 <a href="https://www2.aasa.ac.jp/faculty/human_info/linkdocument/news/recommendedPCspecs.pdf">https://www2.aasa.ac.jp/faculty/human_info/linkdocument/news/recommendedPCspecs.pdf</a>
心理学部	Windows を推奨
創造表現学部	〈創作表現専攻〉 Windows を推奨しますが、特に専攻で特化すべき推奨事項はありません。編集・出版ゼミやマンガゼミなど一部のゼミでは個々の PC に指定のソフトを導入する必要があります。2 年次のゼミ選択ガイダンスでの指示に従ってください。
	〈メディアプロデュース専攻〉 パソコンで映像制作をおこなう場合、自宅で大学と同じ映像編集ソフト (Premiere Pro、Davinci Resolve) を使うためには、Mac でも Windows でもどちらでも可能です。しかし、大学と同じように 4K 編集をしたい場合は、一般的な PC では動作が遅くなります。4K の映像編集は、次のようなスペックが基準となり、より上位ではさらに高速になりますので参考にしてください。 メモリ Windows : 16GB、Mac : 8GB (M1 Mac の場合) CPU Windows : 3GHz 以上 GPU 8GB の VRAM を搭載した NVIDIA GPU
	〈建築・インテリアデザイン専攻〉 学科・専攻ガイダンスにて推奨する PC に関する説明をしますが、入学前の購入を検討している場合は以下の URL を参考にしてください。 <a href="http://www.aasa.ac.jp/souzou/moai/suisho-pc">http://www.aasa.ac.jp/souzou/moai/suisho-pc</a>
健康医療科学部	〈言語聴覚学専攻、スポーツ・健康科学専攻、救急救命学専攻〉 特になし
	〈視覚科学専攻〉 特になし。ただし、iPad は不可。
	〈理学療法学専攻〉 ストレージ 500GB 以上
	〈臨床検査学専攻〉 Windows を推奨
食健康科学部	〈健康栄養学科〉 Windows を推奨
	〈食創造科学科〉 特になし
福祉貢献学部	Windows を推奨
交流文化学部	特になし
ビジネス学部	
グローバル・コミュニケーション学部	